平成 30 年伊勢市観光客実態調査の結果概要 (経過報告)

観光客実態調査(H30年3期)速報

〈今回公表する調査結果〉

· 平成 30 年 3 期速報結果 (抜粋)

〈目的〉

・伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別(日帰り・宿泊)、立寄り箇所数、消 費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本 市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

平成30年3期:平成30年10月27日(土)

〈調査方法〉

・本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行った。

〈調査地点〉

- ・外宮周辺(外宮前広場)・内宮周辺(おかげ横丁)
- 二見(二見浦公園駐車場)・河崎(河崎商人館周辺)

〈象校杳鶥〉

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とする(市民を除外しない)。
- 外国人観光客は対象としない。

〈回収数〉

平成30年3期:388 サンプル (うち市民18 サンプル)

【参考】(平成 29 年) 1 期(3 月) : 359 サンプル(うち市民 6 サンプル)

2期(7月・8月):646 サンプル(うち市民 23 サンプル)

3期(11月) : 383 サンプル(うち市民 12 サンプル)

: 341 サンプル (うち市民 14 サンプル) 4期(12月)

(平成30年)1期(3月) : 366 サンプル (うち市民 10 サンプル)

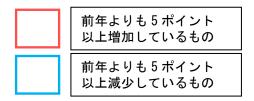
2期(7月・8月):669 サンプル(うち市民 33 サンプル)

〈留意事項〉

- ・本資料は、平成30年伊勢市観光客実態調査3期の速報値を用いて作成した。
- ・端数調整により、割合の合計が100%とならない場合がある。

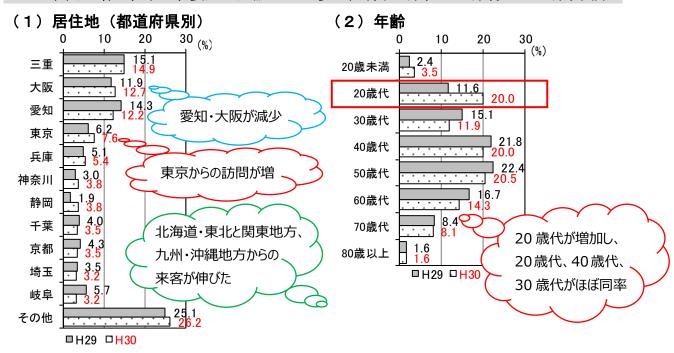
●平成30年伊勢市観光客実態調査(3期)速報結果

※調査自体は市民を含んで実施していますが、下記のグラフからは市民を除いています。



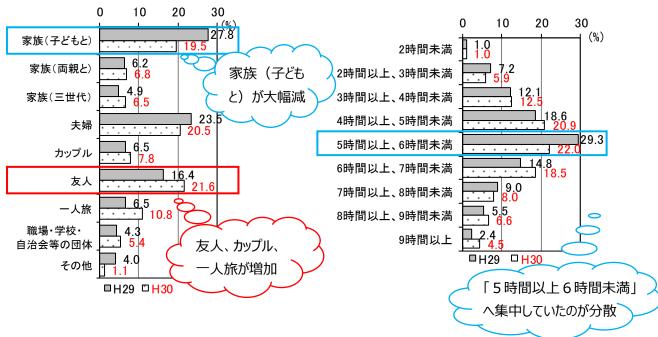
1. 観光客の属性

~ 20 歳代が増加、県内、愛知・大阪からが多い/滞在時間は4時間以上7時間未満~



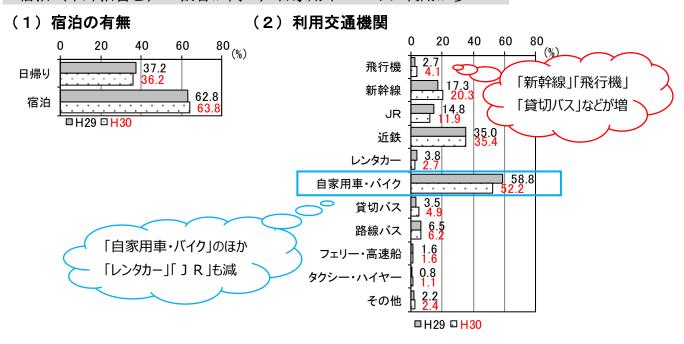
(3) 同行者の種類

(4) 日帰り客の伊勢市の滞在時間



2. 旅行行程

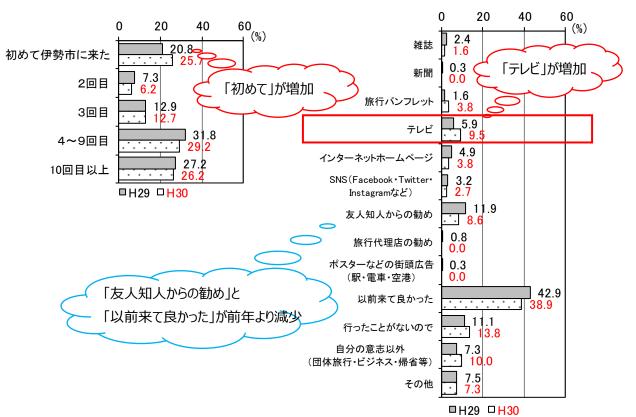
~宿泊(市外泊含む)の割合が高い/自家用車・バイク利用が多い ~



3. 伊勢市を選んだ理由 ~ リピーターが多い/ 以前来て良かった ~

(1) 訪問回数

(2) 伊勢市を選んだきっかけ

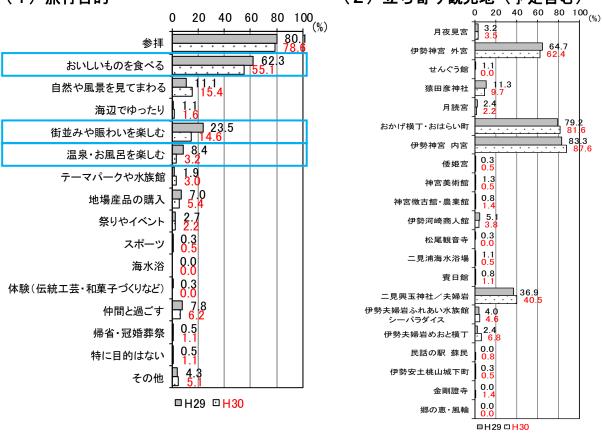


4. 観光目的地

~ 目的は参拝(神宮・興玉神社等)と「食」/目的地は内宮とその周辺が多い ~

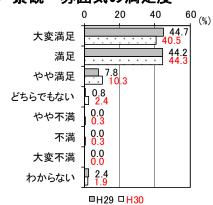
(1) 旅行目的

(2) 立ち寄り観光地(予定含む)

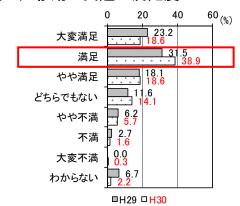


5. 本市観光の満足度 ~全項目で前年を下回る/総合満足度が低下 ~

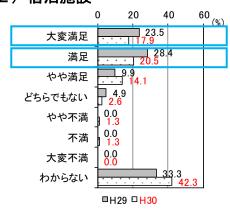
(1) 景観・雰囲気の満足度



(3)移動・交通の満足度



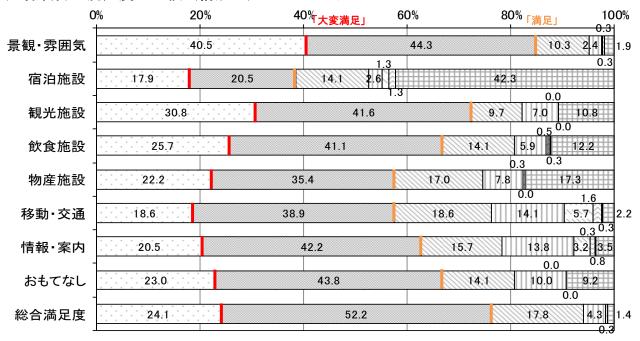
(2) 宿泊施設



(4)総合満足度



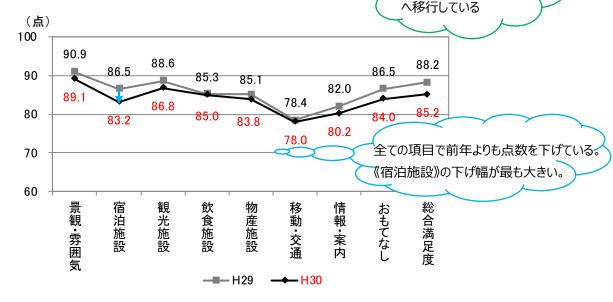
(4) 各項目の満足度の比較(構成比) (平成30年)



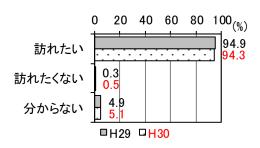
□大変満足 □満足 □やや満足 □どちらでもない □やや不満 □不満 □大変不満 □わからない

(5) 各項目の満足度の比較(点数)

「大変満足」の割合が減り、 「満足」や「やや満足」



(6)伊勢市の再訪意向



今期の調査結果では、満足度の低下が顕著で 」た。いずれの項目も、「大変満足」の割合が低 下し、「満足」「やや満足」へと移行しています。 最も下げ幅の大きかった《宿泊施設》の満足度は、1期(3月)、2期(7・8月)の調査でも低下しています。 宿泊先については、「旅館」から「ホテル」へ

移行する傾向が見られます。

掲載項目以外では、自由記述に「ハト、カラスが多い/何とかして欲しい」という意見が5 件見られました。前回まであまり目立たなかっ た意見です。